

Mutsumi

睦眉会会報

発行者

徳島大学睦眉会

徳島大学医学部保健学科同窓会

徳島県徳島市蔵本町3-18-15 〒770-8509

徳島大学医学部保健学科内

TEL/FAX:088-633-9067

E-mail: mutsumi.jim@gmail.com

発行責任者 橋本公子



保健学科長あいさつ

睦眉会の会員の皆様におかれましては、ますますご活躍のことと存じます。日頃は本学の教育や研究について多大なご理解とご支援を賜り、本当にありがとうございます。また、保健学科における国際交流事業にもご理解いただき、心温まるご寄附をいただいておりますこと厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症蔓延のために、令和元年度の卒業式、令和2年度の入学式は中止となり、令和2年度の卒業式並びに令和3年度の入学式は代表者のみで行い、ライブ配信となりました。今は、ワクチン接種も進み、11月現在、全国での緊急事態宣言の地域はなくなり、少し落ち着きを取り戻してきたようにみえます。しかし、密をさけるために対面講義と遠隔講義がハイブリッドで行われています。最初は戸惑いを感じていた遠隔講義やWeb会議ですが、徐々に順応できるようになってきました。一方、医療系の学科にとって演習や実習は欠かすことができず、感染に充分配慮しながら、対面でできるように工夫しています。実習では、以前のように学生と話ができるようになり、少し安心しています。Withコロナ、afterコロナと言われるますが、新しい時代を見据え、これからの教育方法を考える時期にきたようです。一日も早く新型コロナウイルス感染症が終

徳島大学医学部保健学科長
徳島大学大学院保健科学教育部長

安井 敏之



息してほしいと願っています。

その様な中、2021年8月には大学院の入学試験が行われました。たくさんの受験生が受験されました。2022年4月から入学された皆さんとともに活発な研究活動を行っていきたいと思っています。来年からは、保健科学教育部から保健科学研究科と名称が変更になりますが、内容が変わるわけではありません。大学院生による研究の発展を期待しています。また、看護リカレント教育センターが設置され、1年経ちました。北海道から鹿児島まで全国から在宅ケア認定看護師をめざす研修生が来ており、オンラインと対面授業のハイブリッドで行っています。興味がある方は看護リカレント教育センターのホームページを開いていますので、ぜひご覧ください。

2021年2月にはコロナ禍でしたが予定通り国家試験が行われ、卒業生は全国で活躍しています。博士前期課程及び後期課程を修了した大学院生も医療や教育・研究分野で活躍しています。徳島大学医学部保健学科および大学院が益々発展していきますよう、同窓会の皆様にはさらなる関心を寄せていただき、ご支援・ご高配をいただけますようお願いいたします。



会長挨拶

—コロナ禍における人間の「たくましさ」—

睦眉会の会員の皆様、お元気にお過ごしでしょうか。

今季も、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）とインフルエンザウイルス感染症の同時流行が危惧されています。そのような中、医療現場で活躍されている皆様におかれましては、高度な知識や技術を駆使し、連携・協力・工夫のもと、長期に渡り感染拡大防止にご対応いただいておりますことを心より感謝申し上げます。皆様のご努力によって、COVID-19新規感染者数は著しく減少しています。このまま収束していくことを願うばかりです。

さて、睦眉会では、今年度の入学式もインターネット配信で実施されたため、入学生に直接お祝いの言葉を贈ることも、入学記念品を直接お渡しすることもできませんでした。入学生はじめ在校生は、オンライン授業が中心となり、人と人との交流が制限される中で大学生活を送られています。学生さんの心身の健康を案じながら教育・研究に取り組まれている教員の皆様のご苦労もいかにばかりかとお察しいたします。このような状況に、同窓会として何か有用な支援策はないかと検討しているところです。一方、コロナ禍においても、オン

徳島大学睦眉会会長
徳島大学医学部附属助産婦学校10期生

橋本 公子



ラインの国際交流活動が展開されて、睦眉会の活動事業の1つである保健学科・保健科学教育部の国際交流への寄付金が発立しているようです。

また、徳島大学同窓会連合交流会は、これまで徳島および近畿または関東のいずれかで年2回開催されていましたが、オンラインの活用によりオンラインびざん会として交流機会が拡大され、本年度においては毎月開催されています。大学の取り組みや研究報告、学生さんの活動や活躍など母校の現状を知ると共に、参加者の交流の機会となっています。遠くにいても時間があえばいつでも参加できますので、一度参加してみたいかがでしょうか。徳島大学HP (<https://www.tokushima-u.ac.jp>)のNEWSに開催案内が出されます（Microsoft Teams使用）ので、参加ご希望の方は睦眉会事務局にメール（mutsumi.jim@gmail.com）でご連絡ください。

この困難な時期を、今年度のノーベル物理学賞受賞者の真鍋淑郎先生の原動力になった「好奇心」で乗り越えて行きましょう。

同窓生通信

限られない人生

徳島大学医学部保健学科看護学専攻8期生
社会医療法人あいざと会 藍里病院

小松 龍矢



同窓生通信に寄稿させて頂くことになり、過去の会誌を見返したところ、私の様な若輩者が顔を並べても良いのだろうかと思う先輩ばかりでした。直接ご指導頂いた方もおられます。そうした中で私が後進に伝えられることは何かと考えた時に、安定が求められることの多い今の時代において、逆行している私の経歴ではないかと思い、綴ることにしました。

私は卒業後に大学病院の精神科に就職しました。身体合併症を持つ患者様も多く、先端医療を担う一員としての職務は非常にやりがいを感じるものであり、今の私の職業観を形成していると言えます。同時に、もっと色々な世界を見てみたいという思いが募り、民間の精神単科病院に転職しました。ここではより地域に近い医療が提供されていて、アルコール依存症治療に力を入れていたこ

とから、私も患者様に勉強会を行うことができました。入院患者様だけでなく外来患者様も含めて勉強会で講師を務める、こういった経験は大学病院ではできない活動だったと思います。その後、後学のために助教として母校に戻り学生指導をしました。コロナ禍だったこともあり、自分が学生だった頃とは全く違った状況と、教員という立場から見た学生に戸惑いを覚えながらも良い学びになりました。その後、やはり色々な世界を見たいという思いから、現在の病院への就職を決めました。ここではまた新人として一から学び直していますが、全てが既知のことではなく、新しい学びが得られることに楽しさを感じています。

徳島大学では看護師だけでなく、保健師、助産師、養護教諭、と様々な選択肢がありますが、他専攻を含め選んだ資格とルールに縛られることはないと思います。同じ資格でも働き方は様々で、職場によっても活動は異なります。私の経歴が後押しになるかは分かりませんが、ぜひ自分が決めた道を歩んで行って下さい。



広がる!! 臨床検査技師の業務

徳島大学医療技術短期大学部衛生技術学科4期生
徳島大学病院 医療技術部臨床検査技術部門

吉田 裕子

医療技術短期大学部衛生技術学科を平成6年に卒業後、徳島大学病院に入職し25年目となりました。現在は、中央採血室に配属となり他職種の方々と仕事をしています。採血業務では看護師さんの採血技術や患者に寄り添う姿勢から学ぶことが多く、自己の未熟さを痛感する毎日を過ごしています。

新型コロナウイルス感染が拡大し、歯科医師に続いて臨床検査技師もワクチン接種に参画できることになりました。徳島大学職域接種に当院検査部から臨床検査技師として12名が従事し、私は第1日目を担当させていただきました。採血はできても人体に注射を実施した経験はありません。最初は緊張しましたが、数人接種をすると緊張もほぐれスムーズに接種することができました。医師、歯科医師、看護師と並んでワクチン接種をしていると、医療従事者として感染拡大防止の一役を担っている実感がありました。早急にワクチン接種研修会を開催していただきました徳島県臨床検査技師会の皆様には、こ

の紙面をお借りして感謝申し上げます。

臨床検査技師に求められる業務は時代とともに変化し、現在は「医師の働き方改革を推進するためのタスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣が指定する実技講習会」が各都道府県で開催されようとしています。この事業では臨床検査技師の業務が幅広く拡大され、今まで医師や看護師がしていた行為ができるようになります。静脈路の確保や持続皮下グルコース検査機器の脱着、気管カニューレ内部からの喀痰の吸引など侵襲を伴う業務も多く含まれており、講義や実習を受講する際には気の引き締まる思いです。

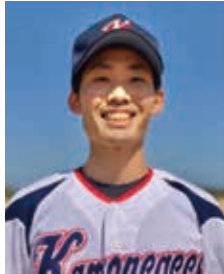


今後は臨床の現場で活躍できる臨床検査技師が多くなることが予想されます。検査室だけでなく臨床の現場で貢献できるよう自己研鑽を怠らず、もう少し奮闘したいと思います。

初心

徳島大学医学部保健学科放射線技術科学専攻8期生
香川大学医学部附属病院 放射線部

小島 巧也



私は2013年3月に徳島大学を卒業し、香川大学医学部附属病院で診療放射線技師として勤務しています。現在はMRI検査を中心に診療業務を行っています。また、今でも蔵本キャンパス周辺を訪れる機会があり、大学生だった頃をよく思い出します。

ついこの前まで大学生活を満喫していたと思っていましたが、既に就職してから8年半も経っていました。今回このような機会をいただいたので、ふと、自分のスマートフォンのメモを見返してみると、就職時の日付で「患者さんは患部や疾患ではなく、ひとりの人である。」という記載が見つかりました。おそらく当時読んだ書籍や上司の言葉に感銘を受けたため、今後、初心を忘れない気持ちで記載したのだと思います。

最近では、ある程度検査業務に慣れてきて、依頼された

検査は「頭の検査」「造影検査」といったように、私の頭の中でほとんど無意識のうちに『検査の内容』で分類されて、その検査内容に沿った対応をしています。しかし、少し考えてみると、検査は「頭の検査」「造影検査」ではなく、「～さん（患者さん）の検査」です。私自身にも家庭や友人関係などの背景があるように、患者さんにもそれぞれの背景があります。大人数が対象となる臨床現場で、常にこの初心を意識することはとても難しいのですが、少し意識するだけでも丁寧な仕事や確認不足などのケアレスミスを防ぐことにつながり、検査の質が向上すると私は信じています。

先日、私と直接関係があったわけではありませんが、患者さんからMRI検査の対応に関して、賛辞のお言葉をいただきました。この時、難しい検査を成功させたときや、苦労して書いた論文がacceptされたときのように心躍る気持ちになったことを覚えています。

どんな状況でも落ち着いた検査対応をしながらも、初心を忘れずに日々頑張りたいと思います。（自戒の念を込めて...）



助産師として活躍できる喜び

徳島大学医療技術短期大学部専攻科助産学特別専攻11期生
徳島大学病院 周産母子センター

坪内 裕子

こんにちは。私は現在徳島大学病院で、助産師として勤務しています。徳島大学医療技術短期大学部看護学科を卒業後、助産専攻科へ進学し、卒業後は徳島大学病院周産母子センターへ就職しました。

現在は、周産母子センターで働きながら、助産師として活躍できる多くの機会を与えていただき、毎日充実した日々を送っています。

2015年に院内認定「エキスパート助産師」を取得し、院内助産システム「ひなた」にて助産師だけで行う自然なお産のお手伝いを行っています。また、2016年には日本看護協会の助産評価機構が実施している「アドバンス助産師」を取得し、良質で安全な助産ケアを提供できるよう助産実践能力のブラッシュアップのために日々精進しています。

昨年度は、日本看護協会が実施している「助産師出向支援事業」にて、つるぎ町立半田病院へ赴き、半年間助産師業務に従事しました。「助産師出向支援導入事業」とは、平成27年度から開始された、厚生労働省医療提供体制推進事業補助金の看護職員確保対策事業の1つで

ある「助産師出向支援導入事業」のことです。都道府県内の周産期医療と助産師の就業先の偏在状況を把握した上で、助産師の出向・受入れを実施し、地域における助産師の偏在是正、助産実践能力の強化支援、助産学生の実習施設の確保等を図ることを目的と



しています。助産師出向制度を利用した半田病院での分娩介助は、普段よりも多い33例の出産のお手伝いを行うことができ、分娩介助技術やアセスメント能力の向上に繋がったと感じています。

お産のお手伝いをするたびにお母さんとそのご家族の喜びや感動に満ちた表情、そして何ものにも代え難いかわいらしい生まれたての赤ちゃんに出会うことができます。ご家族の大切な赤ちゃんを誰よりも早くこの手に抱くことがどんなに畏れ多く、そしてとても重要な仕事であるのかをいつも心に抱きながらこの大好きな仕事に従事しています。

活躍する卒業生



徳島大学ホームページ、同窓会連合会の「ニュースレター」のコーナーに掲載されています。



徳島大学医学部附属看護学校 昭和48年卒業
元徳島大学歯学部附属病院看護部長

水口 靖美

(みなくち やすみ)

略歴

昭和48年3月 徳島大学医学部附属看護学校卒業
昭和48年4月 徳島大学医学部附属病院 勤務
平成14年4月 徳島大学歯学部附属病院看護部長
平成15年10月 徳島大学医学部・歯学部附属病院副看護部長
平成20年6月 公益社団法人徳島県看護協会常任理事
(平成26年5月まで)

受章

令和2年 叙勲 瑞宝単光章受章

昭和48年に徳島大学医学部附属看護学校をご卒業後、徳島大学病院に奉職され、昭和54年歯学部附属病院の開設にともない異動されました。歯学部附属病院では、創設期の看護業務立ち上げに貢献し、平成14年に同病院看護部長に就任されました。平成15年10月には徳島大学医学部・歯学部附属病院統合に伴い副看護部長に就かれ、看護業務、看護教育及び附属病院の管理運営に携わられました。平成20年から6年間、公益社団法人徳島県看護協会常任理事として、県内の看護職の教育と研鑽に根ざした看護の質向上を図る等、看護職能集団の役員として力を発揮されました。

また、看護業務、看護教育及び附属病院の管理運営への精励、看護の発展と医療の質向上への寄与、地域社会における医療看護の充実等に大いに貢献された功績により、令和2年秋に瑞宝単光章を受章されました。ご本人から「この度の受章は、諸先輩方のご指導、同僚や他多くの方々にお支えいただいたお陰です。長きにわたり看護の本質に触れることができました。関係の皆様から感謝申し上げます」とのお言葉を頂いております。



徳島大学医学部附属臨床検査技師学校 昭和58年卒業
地方独立行政法人徳島県鳴門病院検査技術科長
一般社団法人徳島県臨床検査技師会免疫血清部門班長

桑原 徹

(くわはら とおる)

略歴

昭和58年4月 健康保険鳴門病院中央検査部 勤務
平成28年4月 地方独立行政法人徳島県鳴門病院
検査部技師長
令和2年7月 地方独立行政法人徳島県鳴門病院
検査技術科長

昭和58年に徳島大学医学部附属臨床検査技師学校（9期生）を卒業された後、同年4月に健康保険鳴門病院中央検査部に就職されました。以後、生化学・免疫血清部門の中心的役割を担い、その活躍が評価され副技師長、技師長を務められています。鳴門病院は、平成24年に経営母体が全社連から徳島県に変更になったことや、検査部・検査技術科の管理をする中で、常に人手不足の問題がありましたが、検体前処理システムの導入により改善されたことが、一番の功績であったようです。

健康保険鳴門病院時代には、徳島県臨床検査技師会の事務局があったために、行事予定表の作成やその配布に携わられました。学術部門については、免疫血清部門の四国研修会の開催方式に感銘を受け、現在も免疫血清部門の班長を担当され、長年にわたりご尽力されております。新型コロナウイルス感染症の蔓延により、四国研修会の開催（特に前日の懇親会）が出来ないことを残念に思われているようです。

研究紹介

絵本の読み聞かせ聴取時におけるNIRSを用いた脳反応の検討

徳島大学大学院医歯薬学研究部 子どもの保健・看護学分野 教授

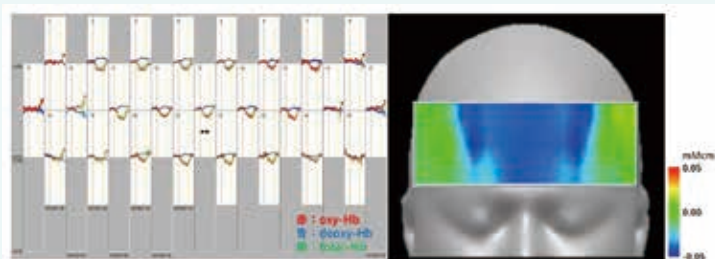
森 健治



絵本の読み聞かせは、心のケアに効果があると考えられるが、脳科学的な検証はほとんど行われてはいない。今回、絵本の読み聞かせ聴取が脳機能に及ぼす影響について近赤外光スペクトロスコピー；near-infrared spectroscopy (NIRS) を用いて解析を行った。

対象は、高校・大学生の男性30名、女性30名の計60名（平均年齢：19.5±1.7歳）である。NIRS測定には島津製作所 NIRStation 近赤外光脳機能イメージングOMM-3000-12を用い、両側前頭前野に25チャンネルのプロープを装着した。対照課題（●を注視しながら、「あ、い、う、え、お」を聴取（30秒間）してもらった）を刺激課題である絵本の読み聞かせ聴取課題（60秒間）の前後に設定し、このセットを3回繰り返した。絵本は、『スイミー』（レオ・レオニ作/谷川俊太郎訳：好学社）を用いた。NIRS計測終了後、リラックスの程度について質問紙を用いて5件法にて数値で答えてもらった。

今回の研究において、絵本の読み聞かせの聴取により60名中44名が、とてもあるいはややリラックスしたと回答した。NIRS検査では1例を除き全例で前頭前野正中部にて酸素化ヘモグロビン(oxy-Hb)濃度の減少が認められた。さらに、前頭前野正中部のoxy-Hb濃度変化量とリラックスの自己評価との間には負の相関関係が認められた。つまり、よくリラックスできた例ほどoxy-Hb濃度の減少の程度が大きかった。代表的な例を提示する。NIRSのトレンドグラフでは前頭前野正中部において刺激課題遂行中oxy-Hbの顕著な減少が認められ、oxy-Hbのマッピング画像では、前頭前野正中部において刺激課題遂行中oxy-Hb濃度の減少を示す青色が広がっていた(図)。



絵本の読み聞かせ聴取時に、前頭前野正中部にてoxy-Hb濃度が減少したことは、快感情が起こり、リラックスした状態が誘発されたことを反映していると推察された。さらに、前頭前野内側部はDefault mode network (DMN) の構成部位であり、マインドワンダリングや、内省といったDMNの機能に参与している。絵本の読み聞かせ聴取時には、物語に没入することで、マインドワンダリング等のDMNの機能を一時的に抑制し、気分を切り替えたり、ストレスを軽減したりすることができると考えられた。

保健学科および保健科学教育部の国際交流活動

徳島大学医学部保健学科 国際交流委員長
徳島大学大学院医歯薬学研究部 看護管理学分野 教授 谷岡 哲也

徳島大学睦眉会におかれましては、保健学科および保健科学教育部の国際交流活動にお力添えいただきありがとうございます。

令和2年度は、コロナ禍で留学がかなわなかった学生さんがいました。保健科学教育部の留学生は、一度も母国に帰国できずにいます。令和3年度から、徳島大学への国費留学生の受け入れは、再開されていますが、海外派遣については、まだ再開されていません。

一方で、オンラインによる語学留学、国際学会、国際講演会は、活発になっています。保健学科国際交流委員会においても、今年度は、睦眉会からの支援を得て、保健学科および保健科学教育部の学生を対象とした特別講演会を行っています。ここでは、令和3年11月12日に行われた、特別講演会の様子をご紹介します。

マリア・ウルファ博士（インドネシア、ムハマディア大学ジョグジャカルタ校、医学・保健学部講師、徳島大学医科学教育部博士後期課程修了）からは、インドネシアの教育システム、宗教、社会政策について、またヘマ・マリニ博士（インドネシア、アンダラス大学、看護学部長、

オーストラリア・モナッシュ大学博士課程修了）からは、インドネシア西部の文化、伝統、宗教と大学生活について、ご講演いただきました。

全体司会は、インドネシア、アンダラス大学出身で、保健科学教育部博士後期課程3年のフェニー・ベトリアナさんが担当しました。安井敏之学科長からの提案で、保健学科のIAHSS（International Association of Health Science Students）部長の林香名子さん、副部長の大原菜さんに演者紹介をしていただきました。

講演終了後の質疑応答は、奥本里伽子さん、井原奈桜さんを中心に活発な意見交換が行われました。ウルファ博士からは、日本での留学体験から、「決してあきらめないことが大事」、マリニ博士からは「海外で勉強したり、国際交流をする際には、言葉の壁がありますが、おじけずに、楽しんでください」とお言葉をいただきました。

12月10日には、ジェレミー・モラレス博士（フィリピン、セントポール大学）によるオンライン講演会「文化・宗教・デジタル変革・グローバル教育」を行いました。引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

**異文化コラボレーション
特別講演会**

インドネシアの教育システム、宗教、
社会および政策システム、語学学習について

日時 2021年11月12日(金) 18:00~19:15

会場 ZoomによるWeb開催

<https://us02web.zoom.us/j/83227859055?pwd=Z2lQTHBTV0ZlSHVSRDE1YjllN2M1UT09>
ID: 832 2785 9055 Pass code: 973797

第1部 18:00 ~ 18:30
講師 マリア・ウルファ 博士
(ムハマディア大学ジョグジャカルタ校、インドネシア)

第2部 18:30 ~ 19:00
講師 ヘマ・マリニ 博士
(アンダラス大学、インドネシア)

質疑応答 19:00 ~ 19:15

主催:保健学科国際交流委員会
後援:徳島大学睦眉会(医学部保健学科同窓会)

**異文化コラボレーション
特別講演会**

日時 2021年12月10日(金) 18:00~18:45

会場 ZoomによるWeb開催

<https://us02web.zoom.us/j/88018557215?pwd=UkJKcThlSXp6TGRIUa2dmd2NVQkcvdz09>
ミーティングID: 880 1855 7215
パスコード: 129427

講演内容:
異文化間の相互作用と統合、教育システム、宗教、社会的および社会的政策システム、言語学習について

講演者:
ジェレミー・モラレス博士
フィリピン、セントポール大学

主催:保健学科国際交流委員会
後援:徳島大学睦眉会(医学部保健学科同窓会)

看護リカレント教育センター

特定行為研修を組み込んだ 認定看護師教育課程(在宅ケア分野)のご紹介

徳島大学大学院医歯薬学研究部 看護リカレント教育センター センター長・特任教授 山下 留理子

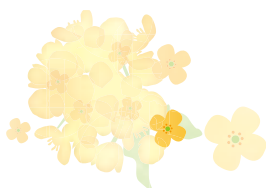
本学は、地域社会においてニーズの高い生涯学習、社会人の学び直しを推進しています。大学院医歯薬学研究部に設置された看護リカレント教育センターでは、2021年4月に全国で唯一の特定行為研修を組み込んだ在宅ケア分野の認定看護師教育課程を開講しました。睦眉会会員の皆様をはじめ、地域の関係機関にご理解とご協力を賜っているほか、保健学科教員には授業・実習の教授や運営のご協力をいただき、進められております。心より感謝申し上げます。

本課程に入学した研修生は、高度な臨床推論力と病態判断力に基づく水準の高い看護実践に加え、「治療」と「生活」の両面から患者・家族を支えることのできる看護師を目指し、仕事や家庭生活と両立しながら1年課程の学修に取り組んでいます。課程を修了することで、日本看護協会の認定看護師認定審査の資格が得られます。また、医師があらかじめ作成した手順書（指示）によって、気管カニューレの交換など4つの特定行為をタイムリーに実施できる

ようになります。

研修生は、eラーニングや週末に開講されるオンライン授業、また、対面授業や実習に取り組み、3月の修了を目指しています。今年度は「指導」という教科目において、看護学専攻の学生にも授業に参加してもらい、相互に刺激を受ける機会を得ました。ぜひ、同窓会員の皆様の中からも、本課程で学びを深め「在宅ケア特定認定看護師」として、専門性の高い看護職のリーダーが誕生することを期待しています。

また、本センターは認定看護師教育のみならず、看護職にリカレント教育の機会を提供することにより、地域医療の高度化と看護の質向上を図るとともに、看護学における研究成果を地域社会に還元できることを目指しています。引き続き、会員の皆様のご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



スキルス・ラボ(臨床技能学習施設)での学内演習・実習の様子

令和3年度 徳島大学睦眉会総会報告

令和3年7月30日

(みなし総会:メール会議およびWeb会議による役員会)

参加者:28名



総会次第

- 1. 議事
 - (1) 令和2年度事業報告
 - (2) 役員会報告
 - (3) 令和2年度会計報告・会計監査報告
- 2. 議案審議
 - (1) 令和3年度事業計画案について
 - (2) 令和3年度予算案について

令和2年度 事業報告

- 1. 入学式出席(会長) 令和2年4月6日 ⇒中止
- 2. 新入生歓迎昼食会の開催 令和2年4月6日 ⇒中止
- 3. 徳島大学同窓会連合会 ニュースレター(活躍する卒業生)掲載 令和2年6月、11月
- 4. 令和2年度睦眉会総会・講演会の開催 令和2年7月12日 ⇒中止
 令和2年度睦眉会総会(みなし総会:メール会議による役員会)の開催
 令和2年7月29日(参加者:役員 32名)
- 5. 徳島大学同窓会連合会交流会「びざん会」への出席 . . 令和2年10月15日⇒ オンラインに変更
 徳島大学同窓会連合会交流会「近畿びざん会」への出席
 令和2年11月1日⇒ オンラインに変更
 徳島大学同窓会連合会交流会「第1回オンラインびざん会」への出席(会長 他1名)
 令和2年11月1日
- 6. 徳島大学同窓会連合会交流会「第2回オンラインびざん会」への出席(会長 他1名)
 令和2年12月26日
- 7. 睦眉会会報(第20号)の発行 令和3年3月15日
- 8. 卒業式・医学部各賞授与式出席(会長他) 令和3年3月23日
 ⇒ 代表者のみの参加となったため会長欠席
- 9. 卒業・修了記念品の贈呈 令和3年3月23日

役員会報告

1. 役員会開催状況(令和2年4月~令和3年7月)

年度	回数	開催日	場所	参加人数
R. 2	1回	令和2年4月8日(水)	メール会議	26名
	2回	総会開催(役員会) 令和2年7月29日(水)	メール会議	32名
	3回	令和2年9月2日(水)	メール会議	27名
	4回	令和2年10月8日(木)	追加Web会議	10名
R. 3	1回	令和3年3月3日(水)	Web会議	25名
	1回	令和3年7月1日(木)	Web会議	12名
	2回	令和3年7月12日(月)	追加メール会議	10名
	2回	総会開催(役員会) 令和3年7月30日(金)	メール会議 Web会議	28名

2. 各種委員会開催状況

委員会名	回数	開催日	場所	参加人数
会報委員会	1回	令和2年11月2日(月)	Web会議	9名
	2回	令和2年11月17日(火)	Web会議	12名
	3回	令和2年12月18日(金)	Web会議	9名
	4回	令和3年1月26日(火)	Web会議	11名
	5回	令和3年2月9日(火)	Web会議	11名
ホームページ委員会		随時		4名

3. 役員会・委員会における主な協議事項

- 1) 睦眉会総会・講演会について
- 2) 睦眉会役員改選について
- 3) 睦眉会会則の改正について
- 4) 睦眉会会報の発行について
- 5) 睦眉会の役員の委員会活動について
- 6) 徳島大学同窓会連合会への協力について
- 7) 保健学科・保健科学教育部国際交流基金への寄付金贈呈について
- 8) 新入生歓迎昼食会開催について
- 9) 入学記念品贈呈について
- 10) 卒業・修了記念品贈呈について



* 以上の、令和2年度事業報告、役員会報告は、すべて承認された。

● 令和2年度 睦眉会 会計報告 ●

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

【収入の部】

(単位 円)

項目	予算額	決算額	増減額
本部会費 (143 名分)	2,860,000	2,860,000	0
貯金利子	100	17	△ 83
前年度繰越金	3,082,484	3,082,484	0
収入合計	5,942,584	5,942,501	△ 83

【支出の部】

(単位 円)

項目	予算額	決算額	増減額
印刷費・送料 (会報代を含む)	1,500,000	1,250,109	△ 249,891
会議費	300,000	120,422	△ 179,578
慶弔費 (卒業記念品、退職教員記念品代を含む)	500,000	251,020	△ 248,980
会報委員会活動費用	50,000	9,000	△ 41,000
事務局運営費	200,000	200,000	0
雑費	30,000	52,531	22,531
支出小計	2,580,000	1,883,082	△ 696,918
予備費	3,362,584	0	△ 3,362,584
次年度繰越金	0	4,059,419	4,059,419
支出合計	5,942,584	5,942,501	△ 83

令和3年3月31日 会計 佐々木幹治

● 会計監査報告 ●

令和2年度会計報告書を監査いたしました。

会計処理は適正に、正確に処理されていることを証明いたします。

令和3年6月24日 監事 中道 玲子
森 さゆり

* 以上の、令和2年度会計報告は、すべて承認された。

令和3年度 事業計画

- 1.保健学科/大学院保健科学教育部 国際交流基金への寄付金贈呈
- 2.入学記念品の贈呈 令和3年4月
- 3.入学式出席(会長) 令和3年4月6日⇒代表者・関係者のみの開催のため、会長参加中止
- 4.新入生歓迎昼食会の開催 令和3年4月6日⇒中止
- 5.徳島大学同窓会連合会 ニュースレター(活躍する卒業生)掲載 令和3年6月、11月
- 6.令和3年度睦眉会総会の開催(みなし総会:役員によるメール会議・Web会議) 令和3年7月頃
- 7.徳島大学同窓会連合会交流会「オンラインびざん会」への出席(会長他)
. 令和3年5月29日～令和4年3月26日(計8回の予定)
- 8.徳島大学同窓会連合会交流会「近畿びざん会」への出席(会長他) 令和3年12月12日⇒オンラインに変更
- 9.徳島大学同窓会連合会交流会「びざん会」への出席(会長他) 令和4年1月20日⇒オンラインに変更
- 10.睦眉会会報(第21号)の発行 令和4年2月頃
- 11.卒業式・医学部各賞授与式出席(会長他) 令和4年3月23日
- 12.卒業・修了記念品の贈呈 令和4年3月23日

* 令和3年度事業計画案は、提案通り可決された。

令和3年度 睦眉会予算

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

【収入の部】

(単位 円)

項目	前年度予算額	今年度予算額	増減額
本部会費(133名分)	2,860,000	2,660,000	△200,000
貯金利子	100	20	△80
前年度繰越金	3,082,484	4,059,419	976,935
収入合計	5,942,584	6,719,439	776,855

【支出の部】

(単位 円)

項目	前年度予算額	今年度予算額	増減額
印刷費・送料(会報代を含む)	1,500,000	1,300,000	△200,000
会議費	300,000	250,000	△50,000
慶弔費(入学・卒業記念品、退職教員記念品代を含む) ¹⁾	500,000	600,000	100,000
保健学科/保健科学教育部の国際交流基金への寄付金 ²⁾	0	100,000	100,000
会報委員会活動費用	50,000	50,000	0
事務局運営費	200,000	200,000	0
雑費	30,000	60,000	30,000
支出小計	2,580,000	2,560,000	△20,000
予備費	3,362,584	4,159,439	796,855
支出合計	5,942,584	6,719,439	776,855

(備考)

- 1) 令和3年度より、入学記念品を追加したため慶弔費を増額
- 2) 令和3年度の国際交流基金への寄付金は、オンラインによる異文化交流の経費(資材、講師謝金)、オンライン語学留学の学費などに使用予定

* 令和3年度予算案は、提案通り可決された。

令和3年度 睦眉会役員

(2021年7月現在)

役 職		氏 名	所 属	勤 務 先
名誉会長		安 井 敏 之	学科長	徳島大学医学部保健学科長 (徳島大学大学院医歯薬学研究部)
会 長		橋 本 公 子	助	ウェルネス橋本助産所
副会長		井 口 和 子	看	徳島大学病院
		川 田 直 伸	放	徳島大学病院
		江 原 隆	検	徳島県立中央病院
		後 藤 さおり	助	徳島大学病院
理 事	事務局	梅 野 真由美	検	
		富 永 辰 也	検	徳島大学大学院医歯薬学研究部
	会 計	佐々木 幹 治	放	徳島大学大学院医歯薬学研究部
	総 務	桑 村 由 美	看	徳島大学大学院医歯薬学研究部
		富 永 正 英	放	徳島大学大学院医歯薬学研究部
		安 藝 健 作	検	徳島大学大学院医歯薬学研究部
葉 久 真 理		助	徳島大学大学院医歯薬学研究部	
理 事	看	佐 藤 ゆかり	看	徳島大学病院
		尾 形 美 子		徳島大学病院
		米 田 好 美		四国大学看護学部
		岩 野 朝 香		徳島大学病院
		千 葉 進 一		徳島大学大学院医歯薬学研究部
		板 東 孝 枝		徳島大学大学院医歯薬学研究部
		栗 本 佐知子		四国大学看護学部
	放	天 野 雅 史	放	徳島大学病院
		山 田 健 二		徳島大学病院
		七 條 光 則		徳島県立中央病院
		佐 藤 雅 美		徳島大学病院
	検	岡 本 充 栄	検	徳島保健所
		立 岩 真 紀		徳島県立中央病院
		近 藤 彩		徳島大学大学院医歯薬学研究部
立 尾 浩 美		徳島大学病院		
監 事	助	中 道 玲 子	助	
		森 さゆり		検

編集後記

皆様、睦眉会第21号会報いかがでしたか。ご執筆いただいた方々に感謝申し上げます。冬も本番となり、私は暖房器具の前から動くのがおっくうになっています。

さて、今年度は、2021年7月に「東京2020オリンピック・パラリンピック」、2月に「北京2022冬季オリンピック」が開催され、スポーツ観戦好きの私にとっては贅沢な年となりました。特に夏季オリンピック・パラリンピックは自国開催であったため、普段は注目されなかった競技やパラリンピックをじっくり見ることができ、これまで以上に多くの感動と勇気をいただきました。開催のためにご尽力

されたすべての方々に心より感謝いたします。

Withコロナでの業務を振り返ってみますと、未知の病原体に対応するにあたり、否応なく変化することを求められました。大変でしたが、変化に対応することが当たり前になったおかげで、柔軟性や積極性が少し養われたかなと感じています。感染症予防を目的として、物理的に距離をとっていますが、心の距離は今までより近づいている気がしています。この冬も、マスク、手指衛生、うがいと換気で乗り切りましょう！

睦眉会 会報委員 佐藤 雅美



徳大ニュース

徳島大学に関するニュースをお届けします。詳細は徳大広報ならびに本学HP (<https://www.tokushima-u.ac.jp/>) をご覧ください。

また、徳島大学同窓会連合会のFacebook (<https://www.facebook.com/bizankai/>) を開設しました。徳島大学の情報をよりリアルタイムでお届けします。ぜひ、「いいね!」をよろしくお願いします。

Face book



1 在宅ケア認定看護師教育課程及び看護師特定行為研修の入学式を挙行了しました

徳島大学大学院医歯薬学研究部看護リカレント教育センターでは、4月16日にオンラインにより、「在宅ケア認定看護師教育課程及び看護師特定行為研修」の入学式を行いました。

在宅ケア分野での認定看護師教育課程は、全国初の開講であり、北海道から鹿児島県まで10道府県の病院や訪問看護ステーションに在職する看護師21名と、特定行為研修を受講する県内の病院に所属する3名が入学しました。

2 THE大学インパクトランキング2021 SDG3「すべての人に健康と福祉を」で、国内3位(国立大学1位)、世界67位を獲得!

THE大学インパクトランキング2021は、大学の社会貢献の取り組みを国連のSDGs (Sustainable Development Goals = 持続可能な開発目標) の枠組みを使って可視化するランキングで、SDG3「すべての人に健康と福祉を」において、エントリーした国内64大学の中で第3位(国立大学第1位)、世界871大学の中で第67位にランクインしました。

徳島大学は、これからも本学の特徴を活かし、教育・研究・社会貢献により、地域から世界の課題であるSDGsの達成に関与することを重要なミッションとしていきます。

3 【徳島大学初】鳥人間コンテスト2021に出場しました

設立4年目の徳島大学鳥人間プロジェクトは徳島大学のチームとして初めて、鳥人間コンテストに出場しました。コロナ禍での活動は、様々な制限を伴いましたが、クラウドファンディングや機体デザインの塗り絵コンテストなどを通して、県民の皆様はじめ多くの方に応援いただいたことで、気持ちを切らすことなく、出場へとつなげることができました。

飛距離は66.67mで、入賞は逃しましたが「THE FRESH BIRDMAN賞」を受賞、副賞として「彦根市長賞」を受賞しました。女子大生2人がゼロから立ち上げ、徳島らしさをアピールした機体で、多くの人の心に残るフライトをしたことが評価されました。

4 徳島大学広報番組「徳島大学ってどんなところ?」

徳島大学の特色ある研究や取り組みなどをわかりやすく楽しみながら見ていただけるテレビ番組をケーブルテレビ徳島株式会社と共同制作で2021年7月より毎月放送しています。(全9回を予定) 徳島大学のYouTubeチャンネルで公開していますので、徳島県外の方や放送を見逃してしまった方でもいつでもご視聴いただけます。ぜひ、ご覧ください。

徳島大学のYouTube
チャンネルはこちら



徳島大学基金へのご協力をお願い

「徳島大学基金」は、皆さまから事業区分ごとにご支援いただいた寄附金を基金として積み立て、徳島大学の教育研究等の発展のために使用させていただくものです。平成28年にリニューアルし、webサイトからクレジットカードやコンビニを利用したお申し込みも可能となりました。また、古本の買取額を募金していただく取組も行っています。

詳しくは徳島大学基金ホームページ (<https://www.tokushima-u.ac.jp/contribution/>) をご覧ください。

■基金に関するお問合せ

徳島大学基金事務局(担当:総務部同窓生・基金室) 電話 088-656-9981

■申込手続き、税制上の優遇措置に関するお問合せ

徳島大学財務部資産管理課 電話 088-656-7037



徳島大学基金

検索